

教科名 科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
理科	2	1年・普通科 プログレッシブ コース	必修	高等学校 生物基礎 (第一学習社)	
生物基礎					

学習目標	地球上には多種多様な生物が存在し、それらの生物は色々な環境に応じた形質をもっている。しかし、見かけは違っても非常に多くの共通点をもっている。そうした共通点や、または、それぞれの環境に応じた形質のちがいを、そして、「生きている」とはどういうことかを理解することを目標にする。
評価の 観点・規準	「知識・技能」 生物の共通性と多様性を始め、遺伝情報とDNA、神経系と内分泌系、生態系とその保全についてなど、各単元の基本的な概念や原理を理解している。 また、観察・実験などに関する記録や基本操作の技能を身につけている。
	「思考・判断・表現」 生物に関する現象の中に問題を見だし、科学的に考察し導き出した考えを的確に表現できる。
	「主体的に学習に取り組む態度」 身に起こる現象や、身のまわりの環境の変化に疑問を抱き、科学的に考察することができる。また、授業中、積極的に発言できる。
評価の方法	「知識・技能」 小テストや定期考査、実験中の器具等の操作やレポートの内容で判断、評価する。
	「思考・判断・表現」 実験・観察のレポートの内容や定期考査で判断、評価する。
	「主体的に学習に取り組む態度」 授業への取り組みや、課題の提出物で評価する。

学期	学習計画および内容
1 学期	第1章 生物の特徴 ・すべての生物に共通する特徴を理解する。 ・生物が共通する特徴をもつ理由を理解する。 中間考査 実験(顕微鏡の扱い方とスケッチ)
	第2章 遺伝子とその働き ・DNAの構造の特徴を理解する。 ・DNAは細胞分裂に伴って複製・分配され、からだを構成するすべての細胞は同じ遺伝情報をもつことを理解する。 期末考査
2 学期	第3章 ヒトのからだの調節 ・体内における情報の伝達とからだの調節の関係を理解する。 ・体内環境が維持されるしくみを理解する。 中間考査 実験(浸透圧による細胞の変化、白血球の観察)
	第4章 植生と遷移 ・陸上には森林や草原など、さまざまな植生がみられることを理解する。 ・植生は、周囲の環境と互いに関わりをもちながら、移り変わっていくことを理解する。 期末考査 実験(身のまわりのバイオーム)
3 学期	第5章 生態系とその保全 ・生態系の成り立ちと生態系を構成する生物種の多様性について理解する。 ・生態系における生物間の関係性や、それが生態系へ与える影響について理解する。 学年末考査

備考 ・履修条件 ・注意事項 等	
---------------------------	--